

令和4年度

年間授業計画

都立板橋高校

教科・科目	国語・現代文B	2単位	対象学年・組	2年1組～7組必修
教科書 ・副教材等	精選現代文B新訂版（大修館書店） 精選現代文B 学習課題ノート	教科 担当者	国語科 佐藤 藍 畑 直美	

目 標	一学期	導入として短い評論を読み、論理の展開を理解する。著名な韻文作品を読み、人物・心情・情景などを的確に捉え、鑑賞する。様々な文章の読解を通し人間・社会・自然等について自分の考えを深める。
	二学期	論理的な文章について、論理の展開や要旨を捉える。文学的な文章について、人物・心情・情景などを的確に捉え、表現を味わう。多様な文章を通して、自分の生き方を見つめるきっかけとさせる。
	三学期	論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確に捉える。著名な韻文作品について、そこに描かれた心情・情景などを捉える。多様な文章を通して、自分や自分が生きる世界を捉え直す。

学期	月	単元	時間	学習内容
一学期	4月	詩「樹下の二人」	24h	詩を読み、作者について文学史上の位置づけを理解し、詩に込められている作者の思い、表現の特徴などを学ぶ。
	5月	評論「対話の精神」 小説「山月記」		筆者のものの捉え方や、それを語るための文章構造を学ぶ。小説「山月記」を読み、漢文訓読調の文体に慣れ、語彙についても理解する。
	6月	小説「山月記」 評論「豊かさにつながり」		「山月記」を読み、「発狂」に至る主人公の心情や、「虎」に変身した訳を読み取る。筆者の意見の提示の仕方について注意し、その主張を読み取る。
	7月	評論「豊かさにつながり」		世界の紛争や貧困、難民などの国際問題について自分の意見を
二学期	9月	小説「山椒魚」	28h	ミロのヴィーナスは両腕を失っているからこそ魅惑的であるという筆者の主張と、その論拠を読み取る。
	10月	小説「山椒魚」 評論「食べ物をはかる」		緻密なプロットの組み立て方や、周到に散りばめられた伏線を読み解くことにより、「先生」の生い立ちや人物像を捉える。
	11月	小説「こころ」		緻密なプロットの組み立て方や、周到に散りばめられた伏線を読み解くことにより、「先生」の生い立ちや人物像を捉える。「乃木大将」、「K」、「先生」の死の意味について考える。人間の置かれた状況と心理・行動との関係について考えさせる。
	12月	評論「『考える葦』であり続ける」		ソーシャルメディア上の問題を理解し、デジタル化社会を生き抜き、豊かな未来を作り出すためにどうするべきかを学ぶ。
三学期	1月	評論「コミュニティから見た日本」	18h	論理的な文章の構造を理解し、筆者の指摘を捉える。
	2月	評論「コミュニティから見た日本」		論理的な文章の構造を理解し、筆者の指摘を捉える。生徒自身の身の回りの問題について、筆者の主張をもとに考えさせる。
	3月	詩「永訣の朝」		詩のリズム・表現・構成を理解した上で群読する。作者について理解する。

評価の観点・方法	<p>観点：①論理の展開や要旨を捉えられている。②人物・心情・情景等を捉え、表現を味わえている。③人間・社会・自然等について自分の考えを深めたり発展させられたりできている。④筆者のものの捉え方・感じ方を理解している。⑤語句の意味・用法を正しく理解し、表現に生かしている。⑥真摯な取組ができている。</p> <p>方法：定期テスト、小テスト、提出物、授業態度、遅刻・欠席・早退などの出席状況等を総合的に評価する。</p>
----------	---